

町内にAEDが設置されました!

目の前で人が突然倒れた!・・・このような心臓突然死の原因といわれる心室細動(※)という重い不整脈に対して現場でできる「医療処置」、それがAEDを使った心臓への電気ショック(除細動)です。現在AEDは全国的にあらゆる場所への設置が進んでおり、このほどさつま町内の3つの施設にも導入されました。
 ※心室細動～心臓がぶるぶる震えているような状態になり、全身に血液をまったく送り出すことができません。数分後には確実に死に至る恐ろしい不整脈です。



宮之城総合体育館に設置されたAED

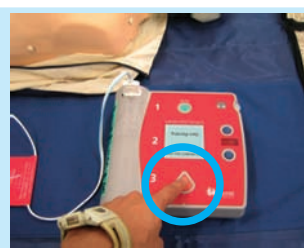
AEDは、電源を入れると「操作を音声メッセージで指示」してくれます。AEDの指示どおりに操作すると、コンピュータによって除細動が必要かどうかを「自動的に判断」してくれます。一般の方でも簡単な講習で安全確実に操作することができます。

しょうぼうの広場

火災、救急、救助は・・・

119

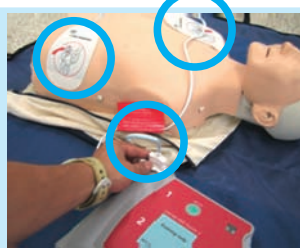
AEDの操作手順



③

指示に従ってボタンを押す

AEDが自動診断して、電気ショックが必要なときだけボタンを押すことができます。不要なときにはボタンを押しても放電されません。



②

パッドを胸に貼り、コネクターをソケットに差し込む

貼る場所はパッドに絵で書いてあります。差し込むソケットはランプが点灯して教えてくれます。



①

まず最初に電源を入れる

AEDに音声メッセージで操作を指示してもらうためです。ケースを開けてON・OFFと書かれたミドリのボタンを押してください。

貸出には、救護担当として普通救命講習修了者など、AEDの取り扱いを熟知した方が複数参加している等の条件があります。
 また、台数に限り(2台)があります。
 詳しいお申込み・お問合せ
 役場本庁総務課秘書人事係
 ☎ 1111(内線2212)
 消防署 ☎ 0119まで

消防本部及び本庁総務課に設置されているAEDを、町内で実施されるいろいろなイベントやスポーツ行事に貸出をいたします。

おしらせ

※現在AEDが設置されている役場本庁職員や宮之城総合体育館職員はこの講習を修了しています。

消防署救急救助係
 ☎ 0119まで

詳しいお申込み・お問合せ
 AEDの確実な操作のためにも、普通救命講習を受講して正しい取り扱いを身につけてください。

普通救命講習
 を受講しましょう

6月の救急・火災情報



救急

◆出動件数 99件
 ◆運んだ人 97人
 ◆内訳
 急病 51件 49人
 交通事故 14件 18人
 その他 34件 30人

火災

◆発生件数 4件
 ◆内訳
 建物 2件
 林野 1件
 その他 1件

消防一口メモ

「早めに避難していれば助かったのに」といった後悔を繰り返さないよう、まず、自然を侮らず謙虚な気持ちを持ち、正確な知識を身につけて行動することが大切です。

台風対策

していますか?

台風やそれに伴う豪雨などは、日本に住む私たちにとって避けて通れない現象です。

問題はこうした現象にいかに対処し、命を守るかということです。

「早めに避難していれば助かったのに」といった後悔を繰り返さないよう、まず、自然を侮らず謙虚な気持ちを持ち、正確な知識を身につけて行動することが大切です。